

【論文提出者】社会文化科学研究科 文化学専攻 文化資源論講座 無形文化資源論分野  
高木 朝子

【論文題目】A Study on Fairies in Irish Folktales  
(アイルランド民話における妖精研究)

【授与する学位の種類】 博士(文学)

【論文審査の結果の要旨】

本研究は、アイルランド民話における妖精に関して5つの観点から調査したもので、これまで民話中の妖精のみに焦点を当てて、総合的な観点から具体的な例を収集して記述した研究がなく、その先駆となるものである。今後のアイルランド民話研究のみならず、中世以降のヨーロッパ文学に見られる妖精研究にも大いに貢献するものであり、学位論文として適格であると判断する。

【最終試験の結果の要旨】

平成22年1月15日(金)16時30分より、文学部欧米言語文学コース研究室IIにおいて、審査員5名の参加のもと、学位論文審査最終試験を行った。まず、高木氏が論文の概要を口頭で述べ、引き続き質疑応答を行った。論文の内容、および口述試問の応答ともに適切であり、申請論文が学位を授与するに足るものであることを審査委員全員が了解し、学位論文審査最終試験を合格であると判断する。

【審査委員会】

主査	隈元	貞広
委員	大野	龍浩
委員	杉谷	恭一
委員	福澤	清
委員	荻野	蔵平